

管理者の兼務が認められる場合

<p>薬局、店舗販売業、卸売販売業、 高度管理医療機器等販売業・貸与業</p>	<p>薬剤師である管理者が薬剤師会営業局等で夜間や休日の調剤業務に輪番で従事する等、薬局、店舗販売業、卸売販売業、高度管理医療機器等販売業・貸与業の管理者としての業務に支障を生じない場合 * 学校薬剤師に就任する場合及び医師会・歯科医師会運営の休日・夜間救急診療所における調剤業務を行う場合、管理者兼務許可申請は不要です。</p>
<p>卸売販売業（医薬品サンプル卸及び体外診断用医薬品卸を除く）</p>	<p>分割販売を行わず、医薬品の販売先等変更許可を受けていない卸売販売業の営業所（麻薬・覚醒剤原料を取り扱わない営業所に限る。）で、同一卸売販売業者の新潟県内の営業所間で管理者として従事する場合</p>
<p>卸売販売業（医薬品サンプル卸及び体外診断用医薬品卸に限る）</p>	<p>当該営業所の管理者として業務の遂行に支障が生ずる恐れがないと認められ、同一卸売販売業者の他の医薬品サンプル卸又は体外診断用医薬品卸の営業所間で管理者として従事する場合</p>
<p>高度管理医療機器等販売業・貸与業</p>	<p>その医療機器の特性等からその営業所において医療機器を取り扱うことが品質管理上好ましくない場合や医療機器が大型である等によりその営業所で医療機器を取り扱うことが困難な場合等において、その営業所専用の倉庫である別の営業所を同一事業者が設置している場合であり、かつ、その営業所において実地に管理できる場合は、その営業所間における管理者の兼務は認めるものとする。</p>
	<p>医療機器のサンプルのみを掲示し（サンプルによる試用を行う場合は除く）、その営業所において販売、貸与及び授与を行わない営業所である場合であり、かつ、その営業所において実地に管理できる場合は、その営業所間における管理者の兼務は認めるものとする。</p>